

### 「農地」をめぐる制度・計画

**★なぜ日本の農業は小経営なの？**

- ・もちろん、国土面積、耕作地が狭いこと、農家が多かったことが基本要因だが...
- ・戦後の制度改革が、**小規模自作農家**による経営構造を長期固定化
- ・戦前の稲作地帯 ... 少数の大地主、多数の小作農 ⇒ 千町歩地主
- ・戦後 ... 民主化を進めるGHQの指示を受けて、「寄生地主」解体のため、**一定面積**※以上の農地を地主から強制買収して実際の耕作者に売り渡す「農地改革」と「自作農創設」政策を推進
- ※小作地1町歩以上、自作地3町歩以上
- ※地主176万戸から174万haを買い上げて、475万戸の小作農に売り渡し

- ・改革が一段落した1952(昭27)年、農地の**所有権移動**と農業以外への**転用**を規制する「**農地法**」を制定。
- ・農地移動を監視する「**農業委員会**」を各自治体に設置
- ・1960年代後半、農業の機械化が進み、**経営規模の拡大**が必須に ...
- ⇒ 1970年、農地法の改正 ... 小作制限の緩和など、「**農地流動化**」政策に転換
- ・1980年代以降 ... 日米貿易摩擦+**市場開放**圧力下で、日本農業の**高コスト体質**の克服が課題に ... 「農地法」が足枷
- ・農地の所有権移転(=売買)には農家の抵抗感が強いいため、「**貸借**」をしやすいとする制度を整備
- ・しかし、中山間地の狭小農地には借り手も値段もつかない状態。
- ・2012・13年 ... 「**人・農地プラン**」
- ・2013年10月 ... **農地中間管理機構**

### 仙台市の農振地域(例)

Q: 学院高校の新校舎は、どんな手続きと審査を経て、農振除外されたのだろうか？

### 都市計画と農地

- ・1968都市計画法 ... 市街化区域、調整区域
- ・農政サイドからは、都市による農地の「囲い込み」に対抗して、1969年、「農業振興地域の整備に関する法律(農振法)」制定

- ・自治体が「農業振興地域整備計画」を作成し、
- ・将来とも(最低10年)農業を維持する「**農業振興地域(農振地域)**」を指定
- ※農振地域: 農地転用不可、農業関連(農地、農家敷地、ハウスなど)以外の利用不可、市街化区域外
- ・**農用地区域** ... 農振地域内のまとまった(10ha以上)優良農地
- ⇒ 大規模な土地区画整理事業など、**公益的・計画的な開発**しか許可されない。
- ※白地農地: 農用地区域ではない農地=狭小・不整形農地

<https://www.pref.okinawa.jp/site/norin/nosei/nochi/aboutmousintiki.html>